

令和2年度 指定10区域の評価について (区域会議資料から抜粋)

令和3年6月7日
内閣府地方創生推進事務局

I. 趣旨

- ◇国家戦略特別区域法第12条及び国家戦略特別区域基本方針に基づき、指定10区域で認定を受けた事業の令和元年度末までの進捗状況について、区域会議が評価。
- ◇基本方針で定めている「特定事業の進捗状況」や「経済的社会的効果」等の7項目を踏まえ、主に、①個別認定事業の進捗状況、②規制改革事項の活用及び見込状況、③追加規制改革事項の提案状況について、評価を実施。

II. 各区域の評価結果

(中略)

3. 新潟市 (12 事項 23 事業)

【評価すべき点】

- ・農地等効率的利用促進事業

申請から許可までの事務処理期間が20.3日短縮されており、大幅な短縮が達成されている。
申請件数も227件と高い水準を維持し、地域の農地の流動化に貢献している。

【課題】

- ・国家戦略特別区域外国人滞在施設経営事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業ではあるが、これまでの申請件数が1件と少ない。

(参考)R3.12.28付けで1件の認定追加あり (R3年度事業評価時に反映予定)

- ・施設名:アグリ民泊 麦んち。
- ・住所:新潟市西蒲区越前浜5029番地

- ・近未来技術実証ワンストップセンターの設置

相談件数6件、利用団体数6団体、実証実験実施数1件と利用が少ない。

【その他】

- ・新規活用事業数が0件と低調である。

(以下略)